

大統領府、労働省・教育省と共に初めて就職する青年を支援する新たな計画を提案 (2月4日)

大統領府は2月4日、労働省 (Department of Labor) 及び教育省 (Department of Education) と共に、初めて就職する青年の職務経験・技能・ネットワーク獲得支援を目的とした計画の詳細を発表した。同計画でオバマ大統領は、就職経験のない青年 100 万人超を支援するために、2017 年度予算に新たに約 60 億ドルを組み込む予定で、具体的には、①教育・就職機会との繋がりが絶たれた青少年に再びその繋がりを構築させるために、20 億ドルを助成するコンペを含む約 55 億ドルの新たな投資を提案、②労働省によるコンペ (助成額 2,000 万ドル) を通して、青年と仕事を繋げるための革新的アプローチを実行するコミュニティ約 10 組織に助成を付与、③求人を満たしつつ、海外から職を誘致するために、全米 50 地域において才能ある人材とのパイプラインを拡大する「アメリカン・タレント・コンパクト (American Talent Compact)」立ち上げを目的とした 30 億ドルの拠出と、米国における実習生の数を倍増させることを目的とした実習研修基金 (Apprenticeship Training Fund) のために 20 億ドルの拠出、などの提案が含まれる。

The White House, FACT SHEET: President Obama Proposes New 'First Job' Funding to Connect Young Americans with Jobs and Skills Training to Start Their Careers

<https://www.whitehouse.gov/the-press-office/2016/02/04/fact-sheet-president-obama-proposes-new-first-job-funding-connect-young-0>